

公共経営稲門会主催
講演会「国家公務員、地方公務員の醍醐味」のご案内

国家公務員、地方公務員の希望者を対象にした講演会「国家公務員、地方公務員の醍醐味」を開催します。講師は総務省自治大学校長の三輪和夫氏です。三輪氏は自治省（現総務省）に入省し、国家公務員として18年、地方公務員として17年、勤務されています。国土交通省や厚生労働省にも出向された経験もあり、やりがいやご苦労などをお話していただきます。

タイトル：「国家公務員、地方公務員の醍醐味」

講師： 総務省自治大学校長・三輪和夫氏

日時： 6月19日（金）午後3時半～午後5時

会場： 早稲田大学26号館（大隈記念タワー）多目的講義室（地下104室）

主催： 公共経営稲門会

参加費： 無料・事前申し込み不要

※講演後、政治経済学術院所属学生のみを対象とした懇親会を予定しています。
定員を設けていますので希望者はお早めにお申し込みください。

【懇親会詳細】

日時：同日午後5時半～

会場：未定（大学周辺）

参加申し込み方法：所属・氏名を明記の上、以下に送付

公共経営稲門会就職支援担当：武井 y-takei@y.fuji.waseda.jp

参加申し込み締め切り：6月15日（月）

【三輪氏の主な経歴】

■2011年～2014年

総務省公務員部長として、民主党政権下で公務員の労働基本権拡充法案担当、自民・公明連立政権下で公務員の給与削減担当。真逆の立場ながらいずれも地方団体と激しく対立。

■2003～2009年

大阪府には総務部長として2年、副知事として4年勤務。4年10カ月太田房江知事（現参院議員）、1年2カ月橋下徹知事（現大阪市長）に仕え、橋下氏の政治家としてのスタートに立ち会う。

■2001年～2003年、2009年～2010年

国土交通省道路局道路交通管理課長と厚生労働省大臣官房審議官（老健、社会、障害保健福祉担当）として、「コンクリートも人も」担当。

■ 1995年～1997年

全国知事会事務局部長として第一次地方分権改革を担当。地方団体の取りまとめをし、各省庁と激しく対立。

■ 1989年～1995年

長崎県、国土庁に勤務。長崎県財政課長として雲仙普賢岳噴火、国土庁大都市圏整備局総務課長補佐として阪神淡路大震災に遭遇。関係業務を担当。

【勤務先】

自治省、新潟県、消防庁、徳島市、長崎県、国土庁、全国知事会、福井県、国土交通省、大阪府、総務省、厚生労働省